

# 研究名： 生殖年齢女性へ向けた妊娠と薬情報センターデータベースの 利活用方法の検討

## 1．研究の目的

妊娠と薬情報センター相談例の蓄積されたデータを使用して、相談例の背景や、薬剤使用の傾向等を解析、評価を行い、生殖年齢女性のために有用となる利活用方法を検討します

## 2．研究の方法

研究対象：妊娠と薬情報センターにて2005年10月～2019年1月までに相談された方

研究期間：倫理審査委員会承認後～2024年3月

研究方法：妊娠と薬情報センターにて2005年10月～2019年1月までに相談された方の、相談時に得られた情報、相談例の背景や妊娠転帰を使用します。情報は個人情報を削除し、誰の情報か判別できない状態となっています。昭和薬科大学と共同で評価を行います。

## 3．研究に用いる情報の種類

相談者の方の年齢、妊娠状況、相談薬剤、妊娠転帰情報等

**患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報は調査対象ではなく、個人情報は保守されます。**

## 4．情報の公表

研究内容は学会発表や学術論文の形で公表する予定です。

## 5．研究実施機関

国立成育医療研究センター（責任者：八鍬 奈穂）

昭和薬科大学（責任者：宮崎 生子）

## 6．お問合せ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。**代表研究者**・

研究協力者には、妊娠と薬情報センターで匿名化を済ませた情報が渡されるため、代表研究者らは同意の撤回を受けることができません。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出下さい。

お問い合わせ先：

国立成育医療研究センター 妊娠と薬情報センター 八鍬 奈穂（やくわ なほ）

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181（内線：7371）